

平成 30 年 2 月 16 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：臨床検体解析による肺癌病理解明と治療標的発見のための研究

本研究は藤田保健衛生大学のヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2010 年 1 月～2017 年 9 月に名古屋大学で肺がんの手術を受けられた方

2018 年 3 月以降、藤田保健衛生大学分子腫瘍学研究室において血液を提供された方

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：現在、肺癌は日本人男性のがん死の第 1 位を占め、女性における死亡者数も増加傾向にあります。この現状を打開すべく、これら疾患の背景に存在する遺伝子異常など基礎的データの収集と患者の臨床データや治療反応性等を比較することなどの研究を行っています。

方法：本研究では主として肺癌患者より取得した手術検体を用いて、ゲノムにおける体細胞突然変異および遺伝子/たんぱく質/脂質発現異常を分子生物学的に解析し、肺癌の発生、増殖・浸潤、転移や薬物・放射線感受性等に関してその分子機構を明らかにする研究を行っています。

研究期間：倫理審査委員会承認日～2022 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

肺癌手術で摘出した組織等、肺癌治療歴、抗がん剤使用歴、遺伝子変異等
健常人の場合血液等

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

本学の研究責任者：

藤田保健衛生大学 分子腫瘍学 教授 鈴木 元

研究代表者：

藤田保健衛生大学 分子腫瘍学 教授 鈴木 元

共同研究機関：

名古屋大学 呼吸器内科学 長谷 哲成

既存試料・情報の提供のみを行う機関：

名古屋大学 呼吸器内科学 長谷 哲成

6. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

藤田保健衛生大学分子腫瘍学

担当者：鈴木 元

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-2439

e-mail:motosuzu@fujita-hu.ac.jp